

管内報道機関との定例懇談会（7月）

日時：令和8年7月2日（木）13時30分

場所：久慈地区合同庁舎4階第1会議室

次 第

- 1 開会
- 2 説明事項
- 3 懇談
- 4 閉会

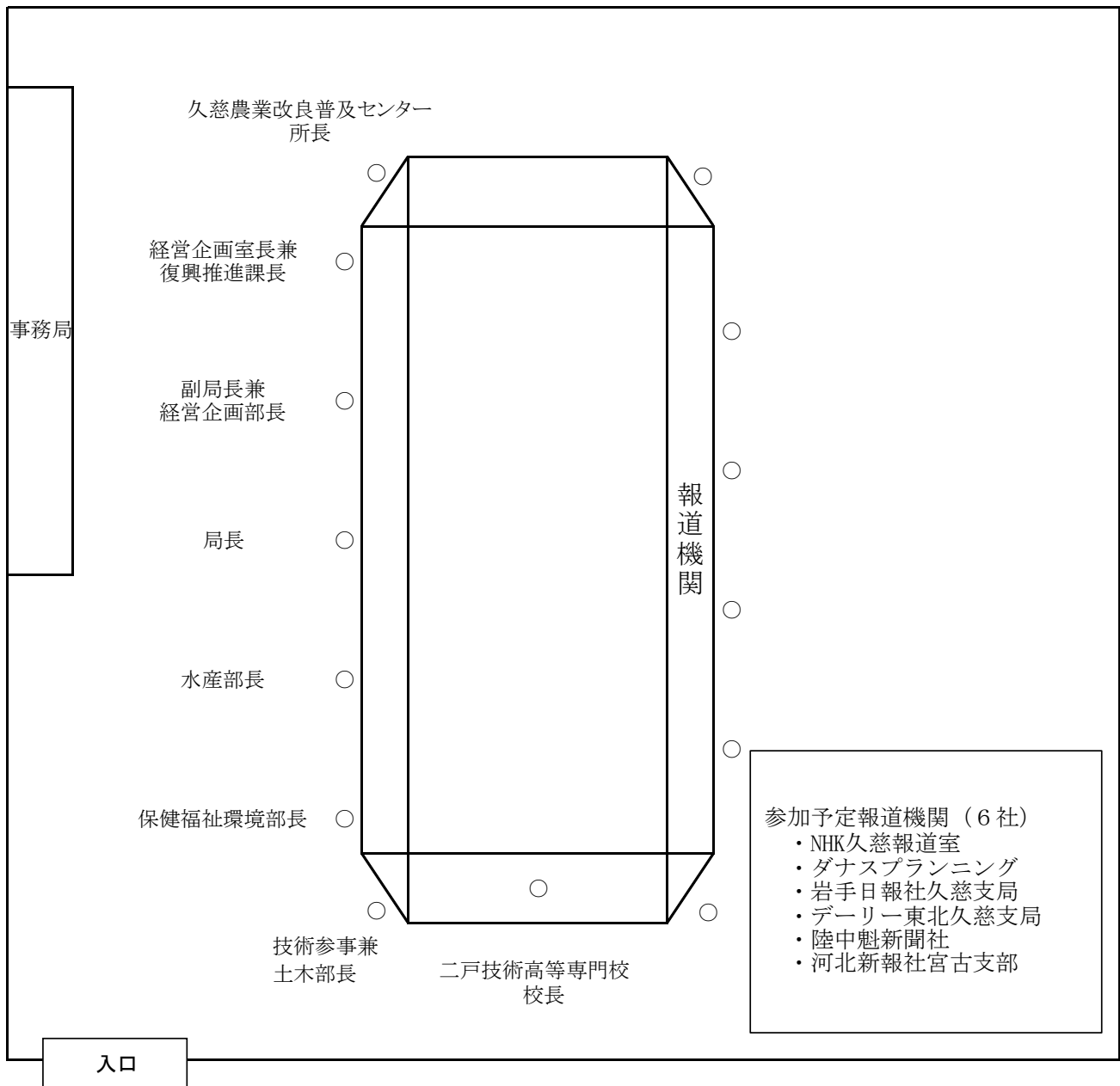
（進行：副局長兼経営企画部長）

※ 次回の開催予定

日時：令和8年8月6日（木）13時30分

場所：久慈地区合同庁舎4階第1会議室

座席表



管内報道機関との定例懇談会（7月）資料

【説明事項】

	項目	担当部	ポイント	ページ
1	県北地域若者・女性に選ばれる地域づくりセミナーの開催について	経 営 企 画 部	性別に関わらず、誰もが希望に応じた多様な働き方ができる職場環境づくりや、子ども・子育てにやさしい地域づくりを推進することを目的として、「県北地域若者・女性に選ばれる地域づくりセミナー」を開催しますのでお知らせいたします。	5～6
2	令和8年度第1回県北広域振興圏地域運営懇談会の開催について	経 営 企 画 部	県北広域振興圏の振興施策等について、地域住民と意見交換を行う地域運営懇談会を開催しますのでお知らせします。	7～8
3	「岩手ビッグブルズと青森ワッツによる子どもバスケットボール交流体験教室」について	経 営 企 画 部	岩手県北（久慈、二戸）及び八戸圏域の子どもたちが、スポーツを通じて交流を図るため、「岩手ビッグブルズと青森ワッツによる子どもバスケットボール交流体験教室」を開催しますのでお知らせします。	9～10
4	中学生を対象とした「医師による出前講座」の実施について	保健福祉環境部	久慈地域の医師、看護師等の医療従事者不足が進行する中、将来の医療人材確保に資するため、中学生を対象とした「医師による出前講座」を開催しますのでお知らせします。	11
5	「白銀のひかり」栽培志向者向け研修会の開催について	久 慈 農 業 改 良 普 及 セ ン タ ー	令和7年産から本格的な生産が始まっている岩手県オリジナル水稻新品種「白銀のひかり」の栽培志向者向け研修会を開催しますのでお知らせします。	12～13
6	「土砂災害から身を守る」砂防出前講座を開催します。	土 木 部	土砂災害の仕組みや身を守るために大切なことなどについて、正しい知識を身につけることを目的として、出前講座を開催しますのでお知らせします。	14

7	(仮称) 下平トンネル築造工事の安全祈願祭が開催されます！	土 木 部	令和7年10月から着手している「一般国道281号(仮称)下平トンネル築造工事」のトンネル本格掘削に先立ち、工事の安全と早期完成を祈念し、安全祈願祭が開催されますのでお知らせします。	15～16
8	地域水産物を使用した料理教室の開催について	水 産 部	地域の未来を担う子どもたちに地元の食文化を継承してもらうことを目的に実施している魚食普及活動の一環として、地域水産物を使用した料理教室を開催しますのでお知らせします。	17
9	「第21回若年者ものづくり競技大会」出場選手決定 小林 遥仁選手、 若狭 吾侑選手が 出場！	二戸高等技術 専 門 校	建築科及び自動車システム科の学生2名が、富山県で開催される「第21回若年者ものづくり競技大会」に出場しますのでお知らせします。	18
10	専門校の魅力を 知ろう！「オープン キャンパス&夏の 体験入校」開催！	二戸高等技術 専 門 校	主に高校生やその保護者に本校の活動をよく知っていただくために「オープンキャンパス」を開催します。併せて、高校生等を対象に、自動車整備や木材加工の実習を体験していただく「夏の体験入校」を開催しますのでお知らせします。	19～22

【懇談内容】

○ 久慈管内の水産業について（水産部）

23～27

【その他配付資料】

○ 月間行事予定表（令和8年7月～8月前半）

28

説明項目 1	県北地域若者・女性に選ばれる地域づくりセミナーの開催について (経営企画部)
--------	---

【概要】

県北広域振興局では、性別に関わらず、誰もが希望に応じた多様な働き方ができる職場環境づくりや、子ども・子育てにやさしい地域づくりを推進することを目的として、「県北地域若者・女性に選ばれる地域づくりセミナー」を局主催で初めて開催しますので、事前周知及び当日取材いただきますようお願いいたします。

1 日時

【1回目】令和8年7月15日（水）15時～16時

【2回目】令和8年7月21日（火）15時～16時

※ 両日とも同一内容

2 場所

久慈地区合同庁舎 6階 大会議室

3 主催

県北広域振興局

4 対象

どなたでも参加可能（県内企業の経営者・管理職・従業員、行政関係者等）

5 内容

- ・ 講演テーマ

「アンコンシャス・バイアスを知る、気付く、対処する（仮題）」

- ・ 講師

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 代表理事 守屋 智敬 氏
(令和7年度から「いわて女性活躍アドバイザー」)

6 取材

- ・ 取材を希望される場合は、7/10（金）までに下記担当宛て御連絡ください。
- ・ 取材いただく場合は、別添資料を事前に確認願います。

7 その他

セミナー終了後、事前に参加の承諾をいただいたワークショップメンバー（農業・林業・水産業・建設業に従事している方）を対象として、「第1回人口減少対策ワークショップ」を開催します。（取材可）

【時間】令和8年7月15日（水）16時～17時

令和8年7月21日（火）16時～17時

【場所】久慈地区合同庁舎 6階 大会議室

担当：経営企画室長 木登
電話：0194-66-9670 内線 205

取材にあたりましてのお願い

「知財保護」と「未来のセミナー受講者の“ハッとする体験”を奪いたくない」との思いから、当日の取材に関しまして、下記のとおりご依頼申し上げます。

1. 報道目的とした写真撮影、録画は以下条件のもと可能です。

①撮影 NG の時間帯

- ・講演スタートから「10 分間」は、撮影・録画は、ご遠慮ください

②撮影 NG のスライド

- ・講演スタートから 10 分が経過しましたら、撮影・録画は可能です
- ・ただし、左下に「●」マークがあるスライドは、撮影・掲載をご遠慮ください

③講師（スピーカー）の撮影や掲載は、可能です

2. 報道いただく時のお願い

①未来の受講者のハッとする気づきを奪いたくないとの思いから、

「ワーク」の具体的な内容の詳細記述／報道はご遠慮いただいています

②アンコンシャスバイアスの日本語訳は「無意識の思い込み」でお願いします。

※「無意識の偏見」という日本語意識の採択は、ご遠慮いただいております。

その最も大きな理由は、アンコンシャスバイアスは、「相手」に対するものだけでなく、私には無理などといった「自分自身」に対するものや、「モノ」に対するもの等もあるためです。

③講師の肩書は、以下、何れかの表記でお願いします。

- ・一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 代表理事 守屋智敬
- ・アンコンシャスバイアス研究所 代表理事 守屋智敬

3. 本件に関するお問い合わせ

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所

contactus@unconsciousbias-lab.org

<参考>アンコンシャスバイアスとは？

<https://www.unconsciousbias-lab.org/unconscious-bias>

以上

説明項目 2	令和 8 年度第 1 回県北広域振興圏地域運営懇談会の開催について (経営企画部)
--------	--

【概要】

県北広域振興圏の振興施策等について、地域住民と意見交換を行う地域運営懇談会を下記のとおり開催しますので、取材をお願いします。

1 日時

令和 8 年 7 月 29 日（水）10 時 00 分から 12 時 00 分まで

2 場所

久慈地区合同庁舎 6 階 大会議室(久慈市八日町 1－1)

3 参集者

県北広域振興圏地域運営懇談会構成員（15 名、別紙「構成員名簿」のとおり）
県北広域振興局長、副局長、各部室長等

4 主催

県北広域振興局

5 議題

- （1）令和 8 年度県北広域振興局の主な取組について
- （2）いわて県民計画（2019～2028）第 3 期アクションプランー地域振興プラン（県北広域振興圏）策定について

6 傍聴定員

10 名

7 会議結果

会議終了後、岩手県のホームページにて公開します。

8 その他

第 2 回は二戸市内で 12 月頃開催予定です。



(昨年度の様子)

※ 県北広域振興圏地域運営懇談会とは

県北広域振興圏（久慈地域・二戸地域）の地域振興（将来計画、取組実績等）について、地域の御意見をいただきながら推進していくため、年 2 回開催しています。

懇談会は、別紙のとおり、保健・医療、再生可能エネルギー、農業、食産業、観光など様々な分野から、県北広域振興圏に在住又は勤務する方で知識・経験を有する方で構成しています。

担当：経営企画室長 木登
電話：0194-66-9670 内線 205

別紙

県北広域振興圏地域運営懇談会 構成員名簿

氏 名	所 属 団 体 等
荒 谷 直 大	荒谷果樹園 代表
岩 本 繁 司	株式会社岩本電機 代表取締役社長
薄 井 大 輔	薄井食品 代表 二戸市商工会青年部 部長
大 村 友美子	まるこパン工房 コパン
小野寺 はるか	癒し家ぬつくまる 代表 ふだい荒磯太鼓 副会長
小野寺 幸 葉	社会福祉法人一戸町社会福祉協議会 社会福祉士
桂 川 祥 子	九戸村食生活改善推進員協議会 会長
佐々木 寿 文	株式会社ヤマイチ リフォーム課 主任
滝 野 遼	坂松農園 マネージャー
新 山 聖 也	野田村森林組合 業務課長
橋 本 敦 子	一社) 二戸市観光ツーリズム協会 事務局長
廣 内 ル 留 美	一社) 久慈市観光物産協会 事務局次長
蒔 苗 彰	株式会社二戸ファッションセンター 代表取締役
舩 森 清	南侍浜漁業研究会
村 上 由希子	社会福祉法人洋野町社会福祉協議会 主任兼生活支援コーディネーター

(五十音順、敬称略)

説明項目 3	「岩手ビッグブルズと青森ワッツによる子どもバスケットボール交流体験教室」について （経営企画部）
--------	--

【概要】

岩手県北（久慈、二戸）及び八戸圏域の子どもたちが、スポーツを通じて交流を図るため、下記のとおり、「岩手ビッグブルズと青森ワッツによる子どもバスケットボール交流体験教室」を開催しますので、事前周知及び当日取材いただきますようお願いいたします。

- 1 日時
令和8年8月1日（土） 午後2時00分～午後4時00分
- 2 会場
久慈市マリンアリーナ sponsored by 宮城建設（岩手県久慈市新中の橋 4-13-3）
- 3 主催
北緯 40° ナニャトヤラ連邦会議、県北広域振興局
- 4 内容
 - ・ スポーツ体験（ドリブル、パス、シュートの基礎メニュー、ミニゲーム等）
 - ・ 児童と選手の交流（抽選会、集合写真、サイン会）
- 5 参加者
 - ・ 対象者 久慈、二戸、八戸圏域に在住の小学生（ただし、現地集合できる方）
 - ・ 募集者数 60人
- 6 参加費
無料
- 7 申込方法等（別添チラシ参照）
 - (1) 申込方法
各圏域専用申込フォームから申込み。
 - (2) 受付期間
7/6（月）午前9時から7/17（金）午後5時までの間、先着順に受付
 - (3) チラシの入手先（7/3（金）以降）
ア 参加対象地域の小学校
イ 県北広域振興局のホームページ
- 8 参考
 - (1) 北緯 40° ナニャトヤラ連邦会議
平成18年度に三圏域（久慈、二戸、八戸）の地域振興を目的として設立した市及び県機関で構成する組織
 - (2) 昨年度の開催状況（会場：二戸市スポーツセンター）
参加者数：62名（久慈圏域：7名、二戸圏域：21名、八戸圏域：34名）
- 9 取材申し込み方法
取材希望の場合は、前日までに下記担当まで申込み下さい。



担当：経営企画部経営企画室 木登
電話：0194-66-9671 内線 208



参加者募集

参加費：無料



北緯40°
ナニャトヤラ連邦



子どもバスケットボール交流体験教室

〈主催〉 北緯40° ナニャトヤラ連邦会議、岩手県県北広域振興局

日時 令和8年8月1日(土) 14時00分～16時00分(13時30分受付開始)

場所 久慈市マリンアリーナsponsored by 宮城建設 (久慈市民体育館)

内容 岩手ビッグブルズと青森ワッツの選手による、スポーツ体験(ドリブル・パス・シュート等の基礎メニュー、ミニゲームなど)、児童と選手の交流(集合写真、サイン会など)

対象者 八戸・二戸・久慈圏域に住んでいる小学生

八戸圏域(八戸市・おいらせ町・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村)、

久慈圏域(久慈市・洋野町・野田村・普代村)、二戸圏域(二戸市・軽米町・九戸村・一戸町)

※現地集合・解散となります。※水分補給用飲料を持参ください

※ボールをお持ちの方は持参ください

募集人数 【先着順】 八戸圏域30人、久慈圏域15人、二戸圏域15人

申込方法 QRコードからお申し込みください。※一般見学申込不要となっております。

受付期間は受付開始7月6日(午前9時から) 申込期限7月17日(午後5時まで)

申込に関するお問い合わせ(県北広域振興局):0194-66-9670

久慈圏域専用
申込フォームQRコード



八戸圏域専用
申込フォームQRコード



二戸圏域専用
申込フォームQRコード



説明項目 4

中学生を対象とした「医師による出前講座」の実施について

(保健福祉環境部／久慈保健所)

【概要】

久慈保健所では、久慈地域の医師、看護師等の医療従事者不足が進行する中、将来の医療人材確保に資するため、中学生に医療の魅力や重要性について理解を深めてもらう取組を進めています。

このたび、中学生を対象とした「医師による出前講座」を次のとおり実施いたしますので、取材いただきますようお願いいたします。

1 内容

現役医師が中学校に出向き、医療に従事する職業の魅力ややりがい、医師を目指したきっかけ等について講演を行います。

2 実施校及び日時等

学校名	対象学年・人数	実施日	時 間	講 師
野田村立 野田中学校	2 学年・ 32 人	7 月 14 日 (火)	11 : 50 ~ 12 : 40	岩手県立久慈病院 守屋 龍人 臨床研修医
久慈市立 久慈中学校	2 学年・ 158 人	9 月 2 日 (水)	14 : 40 ~ 15 : 30	岩手県立久慈病院 齋野 太希 臨床研修医
洋野町立 中野中学校	全学年・ 30 人	12 月 7 日 (月)	15 : 30 ~ 16 : 20	洋野町国民健康保険種市病院 三善 健矢 外科医長

3 取材について

取材を希望される場合は、実施日の 2 日前までに下記担当者へご連絡ください。

(参考) 昨年度の様子



令和 7 年 7 月 15 日 (火) 野田中学校 2 学年 24 名



令和 7 年 9 月 24 日 (水) 中野中学校 全学年 25 名

担当：保健福祉環境部企画管理課長 斎藤
電話：0194-53-4987 内線：251

説明項目 5	「白銀のひかり」栽培志向者向け研修会の開催について （久慈農業改良普及センター）
【概要】 令和 7 年産から本格的な生産が始まっている岩手県オリジナル水稻新品種「白銀のひかり」の栽培志向者向け研修会を 7 月 22 日（水）に開催することとしたので、御取材くださるようお願いいたします。	

1 目的

「白銀のひかり」は、令和 7 年産から本格作付けされている県オリジナル水稻品種で、久慈地域の気象条件に適し、耐倒伏性に優れ、多収かつ良食味という特徴がある。

県と農業団体等は、「白銀のひかり」の作付面積を令和 10 年に 1,500 ヘクタールとする計画を策定しており、当地域においても、早急に生産者への認知度向上を図り、面積拡大に向けて作付誘導を行う必要があるため、「白銀のひかり」の栽培志向者を対象とした研修会を開催する。

2 日時

令和 8 年 7 月 22 日（水）13:30～15:30

3 場所

- ア 新岩手農協 久慈営農経済センター 2 階大会議室（久慈市中央一丁目 57 番地）
- イ 現地圃場（久慈市大川目町第 27 地割 13-1）

4 主催

久慈農業改良普及センター

5 参集者

「白銀のひかり」栽培志向者、久慈地域白銀のひかり栽培研究会員、関係機関（JA 新いわて久慈営農経済センター、市町村、県）担当者

6 内容

- ア 「白銀のひかり」の特徴と生産について
- イ 作付経営体の要件（令和 8 年産の要件）について
- ウ 試食（白銀のひかり）
- エ 現地研修会

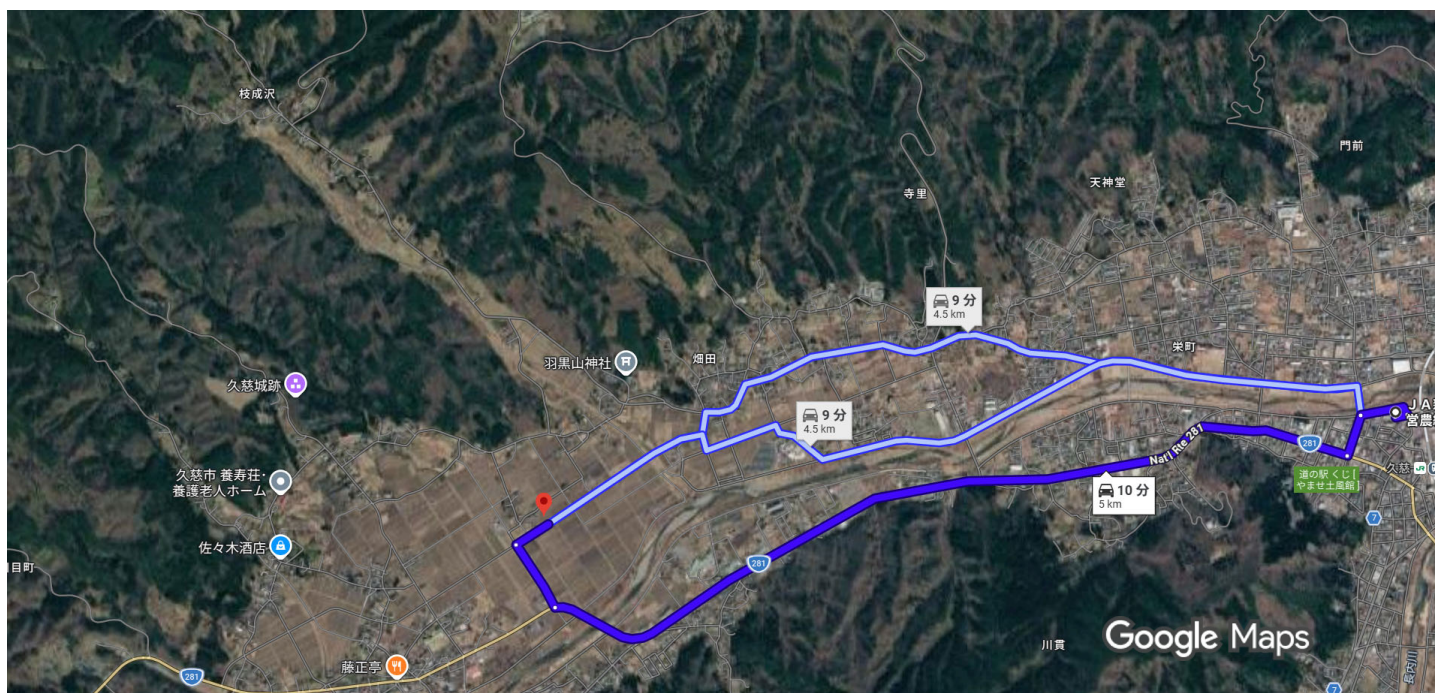
7 取材申込期限

令和 8 年 7 月 21 日（火）

8 その他

この会は、久慈地域白銀のひかり栽培研究会の研修会と合同で開催します。

担当：産地育成課長 和野
電話：0194-66-9683 内線 255



画像 ©2026 Airbus、CNES / Airbus、Landsat / Copernicus、Maxar Technologies、地図データ ©2026 500 m

 国道281号 経由 **10 分**
最適ルート 5.0 km

 中の橋 経由 **9 分**
4.5 km

 中の橋 経由 **9 分**
4.5 km

「〒028-0091 岩手県久慈市大川目町第2 7 地割
1 3 - 1」周辺のスポット



レストラン



ホテル



ガソリンスタンド



駐車場



もっと見る

説明項目 6	「土砂災害から身を守る」砂防出前講座を開催します。 （土木部）
--------	--

土砂災害の仕組みや身を守るために大切なことなどについて、正しい知識を身につけることを目的として、中野中学校において、県北広域振興局土木部職員を講師とした出前講座を開催します。

なお、県北（本局）管内では、令和6年度から取組を始め今回で4回目、今年度は1回目の開催となります。

- 1 日 時 令和8年7月14日（火）8：45～11：15 （8：40～報道受付）
- 2 場 所 洋野町立中野中学校、普代の沢砂防堰堤（普代村）
- 3 参加者 2学年生徒及び教員 約12名
- 4 内 容 講義（中野中学校）
施設見学（普代の沢砂防堰堤）

（R7.7.17 実施 久慈市立山形中学校）



（R7.9.1 実施 洋野町立林郷小学校）



担当：土木部河川港湾課長 根城 佳延
電話：0194-66-9689 内線 471

説明項目 7

(仮称) ^{しもたい}下平トンネル築造工事の安全祈願祭が開催されます！

(土木部)

【概要】

県では、令和7年10月から「一般国道281号(仮称)下平トンネル築造工事」に着手したところですが、トンネルの本格掘削に先立ち、**工事の安全と早期完成を祈念し、受注者主催の安全祈願祭が開催**されますので、お知らせします。

今年度、県内で予定されている唯一のトンネル掘削工事となります。

- 1 日 時 令和8年7月15日(水) 10時30分～11時00分頃
- 2 場 所 一般国道281号(仮称)下平トンネル 久慈側坑口付近
- 3 主 催 (株)銭高組・豊島建設(株)・(株)ビルド遠藤特定共同企業体
- 4 内 容 神事(鍬入れの儀、玉串奉奠等)、発注者挨拶、来賓挨拶等
- 5 主な出席者 県北広域振興局長、久慈市長(代理：副市長)、工事関係者
- 6 取材申込期限 令和8年7月13日(月) 17時

別添のFAX送信票を送付いただくか、お電話をお願いします。
また、取材当日は10時15分までに現地にお越しください。

(位置図)



(国土地理院地形図を加工)

《工事概要》

工 事 名：一般国道281号(仮称)下平トンネル築造工事

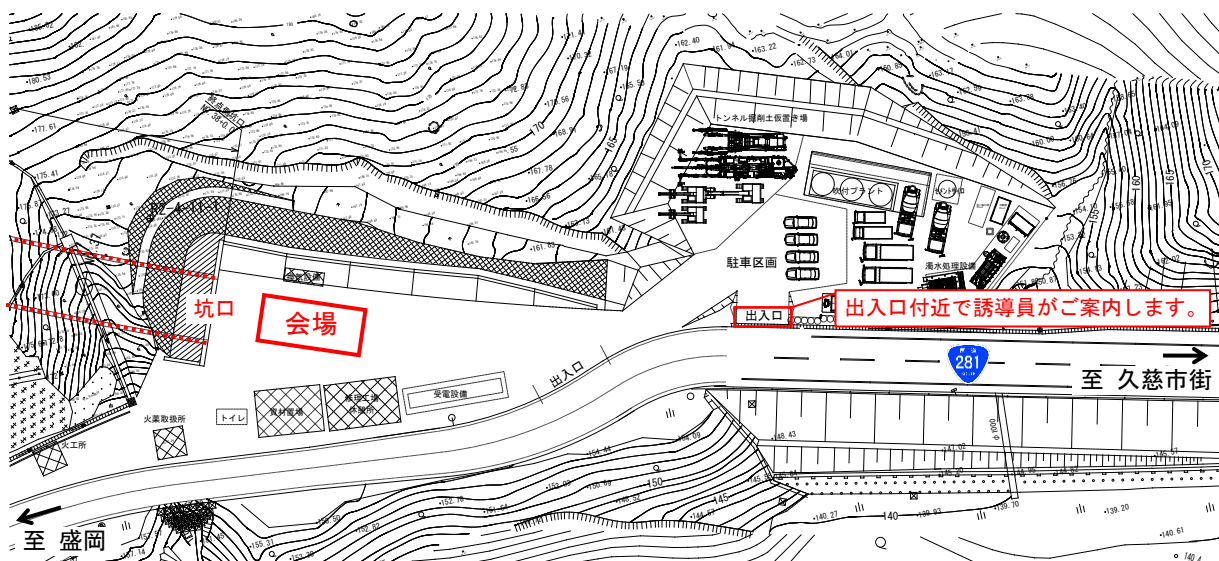
工事場所：久慈市山形町戸呂町地内

受 注 者：(株)銭高組・豊島建設(株)・(株)ビルド遠藤特定共同企業体

工事内容：施工延長725m、トンネル(NATM)569m、坑門工2基

工 期：令和7年10月11日～令和9年12月22日

(拡大図)



担当：道路整備課長 塩井
電話：0194-66-9688 内線261

F A X 送信票

＜報道機関の皆様へ＞

当日の参加者や駐車台数把握のため、以下に御記入の上、7 月 13 日（月）17 時までに本状を F A X 下さいますようお願いいたします。

（同じ内容を電話連絡いただくことでも構いません。）

岩手県県北広域振興局土木部 道路整備課 行き

FAX 番号 0194-61-1123

報道機関名

取材人数

取材車両の有無 有 （ 一 ） 無

取材車両が決まっている場合、円滑な誘導のため、ナンバープレートの 4 桁を記載下さいますようお願いいたします。決まっていない場合は記載不要です。

御担当者（お名前）

連絡先（電話番号）

説明項目 8	地域水産物を使用した料理教室の開催について (水産部)
--------	--------------------------------

【概要】

久慈地域「海の幸」PR 協議会※¹では、地域の未来を担う子どもたちに地元の魚食文化を継承してもらうことを目的に、平成 30 年度から魚食普及活動を実施しています。

7 月の活動として、洋野町立角浜小学校及び久慈市立山形中学校において、地域水産物を使用した料理教室を開催しますので、取材いただきますようお願いいたします。

1 久慈市立山形中学校

(1) 日時

令和 8 年 7 月 14 日（火）

9 時 30 分～13 時 00 分

(2) 場所

久慈市立山形中学校 調理室

(3) 対象

2・3 年生 16 人

(4) 料理内容

いわしのカッペリーニ

久慈育ち琥珀サーモンのカルパッチョ

(5) 講師

荒海団専属シェフ 安藤智子氏※²

2 洋野町立角浜小学校

(1) 日時

令和 8 年 7 月 16 日（木）

10 時 30 分～13 時 00 分

(2) 場所

洋野町立角浜小学校 家庭科室

(3) 対象

5・6 年生 11 人

(4) 料理内容

和風ウニパスタ

ワカメのウニ和え

久慈育ち琥珀サーモンのうしお汁

(5) 講師

岩手県食の匠 土畑登美江氏※³

2 主催

久慈地域「海の幸」PR 協議会（赤坂 誠 会長（普代村漁業協同組合 加工部長））

3 取材申込について

取材をご希望の場合は、事前に学校側へ報告が必要になりますので、令和 8 年 7 月 10 日（金）までに水産部担当あて御連絡をお願いします。

※1 県北地域の水産物を PR するため、久慈管内の漁業協同組合、県漁連、市町村、及び県を構成員として、平成 11 年に設立された任意団体

※2 野田村の荒海ホタテの美味しさや価値を広める活動を行う団体のイタリアンシェフとして、また、岩手県指導漁業士（令和 7 年 8 月 19 日認定）としても活躍

※3 地域の食文化や郷土料理等に関する知識・技術を受け継ぎ、その情報発信と次代への伝承活動を行う岩手県食の匠（平成 29 年 9 月 20 日認定）として活躍

担当：水産部水産振興課長 今野
電話：0194-53-4985 内線 9-28-369

説明項目 9	「第 21 回若年者ものづくり競技大会」出場選手決定 小林 遥仁選手、若狭 吾侑選手が出場！ （県立二戸高等技術専門校）
--------	--

【概要】

県立二戸高等技術専門校の建築科及び自動車システム科の学生 2 名が、令和 8 年 8 月 1 日から 8 月 2 日まで、富山県で開催される「第 21 回若年者ものづくり競技大会」に出場します。

この大会は、企業等に就業しておらず、職業能力開発施設、工業高等学校等において、技能を習得中の原則 20 歳以下の若年者を対象として開催されるもので、若年者に技能習得の目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的としています。

- 1 主催 厚生労働省及び中央職業能力開発協会
- 2 後援 文部科学省、経済産業省、国土交通省、富山県ほか
- 3 日程 令和 8 年 8 月 1 日（土）～ 8 月 2 日（日）
- 4 競技会場 建築大工職種 富山県産業創造センター（高岡テクノドーム）
自動車整備職種 富山産業展示館（テクノホール）
- 5 競技職種 建築大工、自動車整備ほか全 15 職種
- 6 県立二戸高等技術専門校からの出場選手
 - (1) 建築大工職種
建築科 2 年 小林 遥仁（こばやし はると）〔伊保内高校卒、二戸市出身〕
 - (2) 自動車整備職種
自動車システム科 2 年 若狭 吾侑（わかさ ごう）〔久慈東高校卒、久慈市出身〕

- 7 壮行会 7 月 24 日（金） 11 時 40 分～
二戸高等技術専門校 3 階視聴覚室（第 1 期終業式に引き続いて実施）

8 近年の県立二戸高等技術専門校出場選手の成績

- (1) 第 20 回若年者ものづくり競技大会（令和 7 年 8 月 3 日～ 4 日、香川県）
 - 自動車整備職種 金 賞 坂本愛翔（久慈東高校卒）
 - 建築大工職種 銀 賞 三浦豪太（盛岡商業高校卒）
- (2) 第 19 回若年者ものづくり競技大会（令和 6 年 7 月 31 日～ 1 日、群馬県）
 - 自動車整備職種 銀 賞 伊藤聖哉（平舘高校卒）
 - 建築大工職種 銅 賞 遠藤樹（専修大学北上高校卒）
- (3) 第 18 回若年者ものづくり競技大会（令和 5 年 8 月 1 日～ 2 日、静岡県）
 - 自動車整備職種 銀 賞 山本直也（盛岡中央高校卒）
- (4) 第 17 回若年者ものづくり競技大会（令和 4 年 7 月 27 日～ 7 月 28 日、広島県）
 - 自動車整備職種 敢闘賞 柴田航希（盛岡誠桜高校卒）
- (5) 第 16 回若年者ものづくり競技大会（令和 3 年 8 月 4 日～ 8 月 5 日、愛媛県）
 - 建築大工職種 敢闘賞 田中愛華（盛岡南高校卒）

担当：二戸高等技術専門校
 校長 千葉 文彦 校長補佐 山崎 達也
 電話：0195-23-2227 Fax:0195-23-9081

説明項目 10	専門校の魅力を知ろう！「オープンキャンパス&夏の体験入校」開催！ （県立二戸高等技術専門校）
---------	--

【概要】

自動車整備及び建築大工分野の未来の匠を育てる**県立二戸高等技術専門校**では、主に高校生やその保護者に本校の活動をよく知っていただくために、「**オープンキャンパス**」を**7月25日（土）の午前**に開催します。

また、**同日の午後**、高校生等を対象に、自動車整備や木材加工の実習を体験していただく「**夏の体験入校**」を開催します。

実習の様子を知りたい方や入校を希望する方などにとって、一日でより深く本校を知ることができる機会となっています。プログラム等はお次のとおりです。

I オープンキャンパス**1 開催日時**

令和8年7月25日（土） 10：00～12：00

2 開催場所

岩手県立二戸高等技術専門校 二戸市石切所字上野々92-1

3 プログラム

高校生や保護者の皆さん等へ本校の概要と施設を紹介します。

- (1) 全体説明 10：00～10：30〔視聴覚室〕
- (2) 各科概要説明 10：30～11：00〔自動車システム科：視聴覚室〕、
〔建築科：パソコン教室〕
- (3) 各科見学 11：00～11：30〔自動車システム科実習場、建築科実習場〕
- (4) 個別相談（共通） 11：30～11：45〔自動車システム科実習場、建築科実習場〕
- ※ 入試、入校から通学、寮、学費等の相談に応じます。
- ※ 訓練内容・就職先等の相談は、各科で行います。
- (5) 学生寮公開・説明 11：45～12：00〔学生寮食堂〕

学生寮の概要（入寮可能条件、在寮に要する経費等）の説明と居室（一部屋等を案内します。

4 申込み・問合せ先

申込期間：6月25日（水）～7月15日（火）

県の電子申請システムから申込み（チラシを参照）

岩手県立二戸高等技術専門校

電話：0195-23-2227 、ファクス：0195-23-9081

E-mail：CD0007@pref.iwate.jp

Ⅱ 夏の体験入校

1 開催日時

令和 8 年 7 月 25 日（土） 13:00～15:30

2 開催場所

岩手県立二戸高等技術専門校 二戸市石切所上野々92-1

3 対象

高校生等

4 定員

(1) 自動車システム科 16 名

(2) 建築科 10 名

5 体験内容（予定）

各科の実習を体験します（実習 2 時間程度）。個別相談にも応じます。

(1) 自動車システム科 トランスミッション分解・組立、自動車整備ほか

(2) 建築科 鋸引き（のこぎりびき）・加工・組立ほか

6 申込み・問合せ先

申込期間 6 月 25 日（木）～ 7 月 15 日（水）

県の電子申請システムから申込み（チラシを参照）

岩手県立二戸高等技術専門校

電話：0195-23-2227、Fax：0195-23-9081、

E-mail：CD0007@pref.iwate.jp

〔参考：体験入校の様子〕

自動車システム科 (自動車整備実習)	建築科 (鋸引き・加工・組立実習)
	

担当：二戸高等技術専門校

校長 千葉 文彦 校長補佐 山崎 達也

電話：0195-23-2227 Fax:0195-23-9081

オープンキャンパス 夏の体験入校

令和8年7月25日(土)



1 オープンキャンパス (10:00~12:00) ※定員なし

2 夏の体験入校 (13:00~15:30)

- ① 自動車システム科 (定員16名)
- ② 建築科 (定員10名)

※ オープンキャンパスと体験入校の両方の参加も、
どちらかのみの参加もOK

お申込みは
こちらから



【募集期間】
6/25(木)~7/15(水)



岩手県立二戸高等技術専門校
二戸市石切所字上野々92-1 (TEL) 0195-23-2227
(E-mail) CD0007@pref.iwate.jp



自動車システム科 ・ 建築科

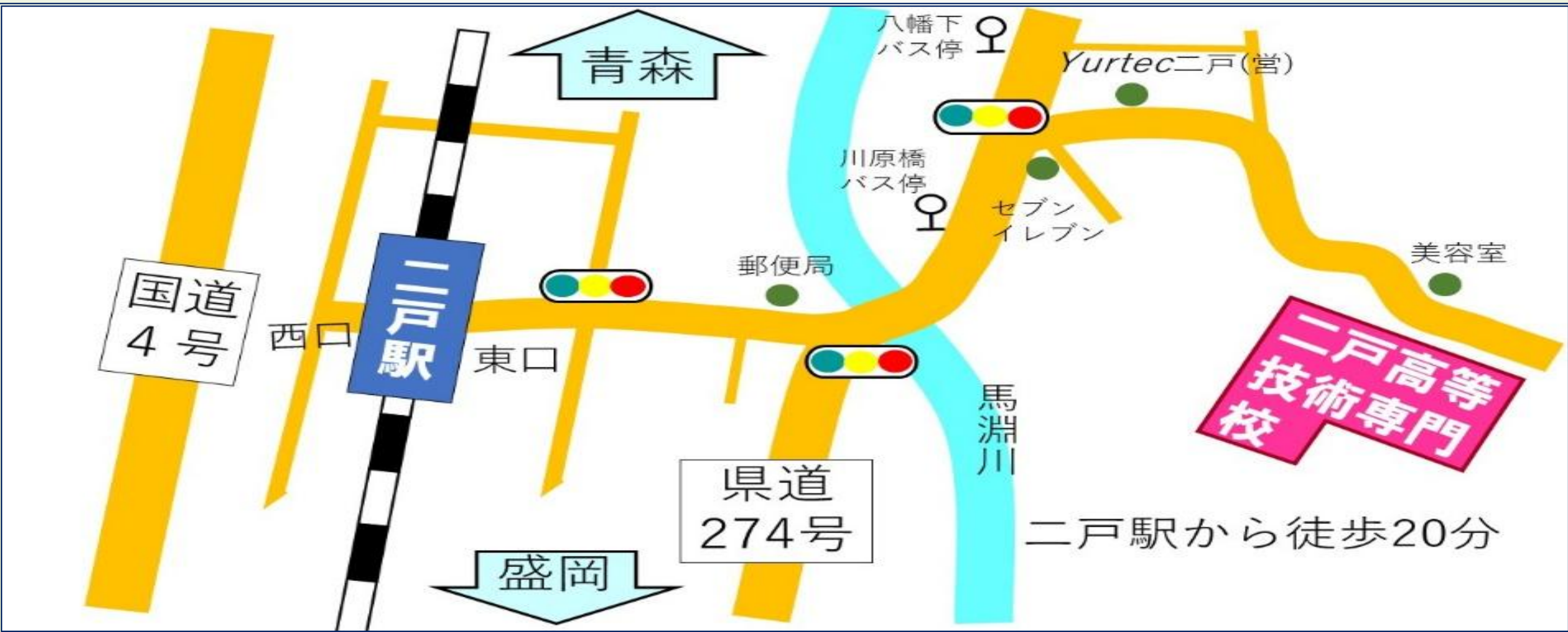
二戸高等技術専門校

オープンキャンパス＋夏の体験入校「2026」

スケジュール					
オープンキャンパス	9:30～	受 付			
	10:00～	全体説明			
	10:30～	自動車システム科	建 築 科		
		概要説明	概要説明		
	11:00～	施設見学	施設見学		
	11:30～	科別個別相談 (訓練内容・就職先 等)	科別個別相談 (訓練内容・就職先 等)		個別相談（総合） (入試、学費、経済的支援制度 等)
	11:45～				学生寮公開・説明
12:00	終 了				
夏の体験入校	12:30～	受 付			
	13:00～	実習 (トランスミッション分解・組立、自動車整備 他)	実習 (のこぎり挽き・加工・組立 他)		
	15:20～	まとめ	まとめ		
	15:30	終 了			

【参加にあたっての注意事項】

- 1 事前申込が必要です。
- 2 当日は上履きをご持参ください。体験入校の参加者は、動きやすい服装でお越しください。
- 3 自家用車でお越しの方は、本校駐車場を利用できます。
- 4 発熱等の体調不良の場合は、参加をご遠慮ください。その際は、恐れ入りますが、本校まで御連絡をお願いします。



お問い合わせ（お申込み）岩手県立二戸高等技術専門校 学生募集担当
TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081 E-mail :CD0007@pref.iwate.jp

久慈管内の水産業について

1 管内の漁業就業者数・経営体について

(1) 漁業就業者数

令和5年の漁業就業者は、県全体で4,998人と震災前平成20年の9,948人と比べ約半数まで減少。

久慈管内の令和5年漁業就業者は690人と震災前平成20年の1,672人と比べ、約6割減少。

管内別漁業就業者数の推移

	H15	H20	H25	H30	R5	R5/H30	R5/H25	年間減少数
久慈	1,636	1,672	1,198	1,032	690	66.9%	57.6%	47.30
宮古	3,651	3,504	1,870	1,983	1,720	86.7%	92.0%	96.55
釜石	2,288	1,991	1,334	1,210	1,094	90.4%	82.0%	59.70
大船渡	2,897	2,781	1,887	2,102	1,494	71.1%	79.2%	70.15
沿岸圏域	8,836	8,276	5,091	5,295	4,308	81.4%	84.6%	226.40
全県	10,472	9,948	6,289	6,327	4,998	79.0%	79.5%	273.70

出典：漁業センサス

管内別漁業就業者における65才以上の割合の推移

(単位：戸、%)

	H15	H20	H25	H30	R5	R5/H30	R5/H25
久慈	27.8%	39.3%	36.8%	46.4%	46.4%	126.1%	118.1%
宮古	29.1%	33.5%	30.6%	41.1%	41.7%	134.5%	122.8%
釜石	35.8%	42.0%	38.7%	46.0%	48.8%	118.8%	109.4%
大船渡	34.7%	37.5%	37.6%	46.5%	43.5%	123.7%	124.0%
沿岸圏域	32.7%	36.9%	35.3%	44.4%	44.2%	125.7%	120.3%
全県	31.9%	37.3%	35.6%	44.7%	44.5%	125.6%	119.9%

出典：漁業センサス

中核的漁業経営体の推移

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
久慈	37	37	34	42	43	65	62	40	26	22	30	44	35	48
宮古	94	119	114	147	146	183	190	169	122	97	168	107	131	139
釜石	6	15	24	29	20	44	29	23	11	7	28	33	32	31
大船渡	68	29	111	132	210	197	169	186	109	151	188	184	160	154
計	205	200	283	350	419	489	450	418	268	277	414	368	358	372

※ 水産振興課調べ

2 管内の水揚の状況について

(1) 管内魚市場の水揚量

近年の海洋環境の変化等により、本県主要水産物であるサケなどの水揚量が減少し、管内5魚市場の水揚量は約10千トンと震災前の57.3%となっている。

管内5魚市場の水揚状況

単位：トン

水揚量	震災前①	R 6 年②	R 7 年③	前年比 ③/②	震災前比 ③/①
全魚種合計	18,819	11,576	10,790	93.2%	57.3%
うちサケ	4,730	47	16	34.0%	0.3%
スルメイカ	7,315	576	1,853	321.7%	25.3%
マダラ	404	389	197	50.6%	48.8%
マイワシ	65	5,401	4,415	81.7%	6,792.3%
サバ類	1,059	2,024	1,664	82.2%	157.1%
ブリ類	668	1,198	996	83.1%	149.1%
タコ類	528	530	734	138.5%	139.0%

出典：いわて大漁ナビ（暦年）

震災前：H20～H22 年度の3か年平均

(2) 養殖業

ア ワカメは生産量が843トン、生産金額が1億5千万円となり、震災前に比べて水揚量で31%、金額で44%となっている。

項 目	震災前①	R 6 年産②	R 7 年産③	前年比 ③/②	震災前比 ③/①
生産量（トン）	2,686	1,174	843	71.8%	31.4%
生産金額（百万円）	343	216	150	69.4%	43.7%

出典：県漁連共販実績（R7.7.31）

震災前：H19～21 年産の3か年平均

年産：養殖を開始した年を示し、生産量は翌年春のもの。（例：R7年産→R6年に設置した養殖施設から生産されたもので、R7年春に水揚げしたもの）

イ ホタテガイは生産量が108トン、生産金額が5千8百万円となり、震災前に比べて水揚量で51%、金額で116%となっている。

項 目	震災前①	R 6 年度②	R 7 年度③	前年比 ③/②	震災前比 ③/①
生産量（トン）	213	25	108	432.0%	50.7%
生産金額（百万円）	50	16	58	362.5%	116.0%

出典：県漁連共販実績

震災前：H20～H22 年度の3か年平均

(3) 採介藻漁業（アワビ、ウニ）

ア アワビは、水揚量が 21 トン、水揚金額が 1 億 2 千万円となり、震災前に比べて水揚量で 31%、金額で 28%と大幅に減少している。

項 目	震災前①	R 6 年度②	R 7 年度③	前年比 ③/②	震災前比 ③/①
水揚量(トン)	67	20	21	105.0%	31.3%
水揚金額(億円)	4.34	1.17	1.20	102.6%	27.6%

出典：県漁連共販実績（2号品含まず）

震災前：H20～H22 年度の 3 か年平均

イ 生ウニは、水揚量が約 22 トン、水揚金額が 3 億 4 千万円となり、震災前に比べて水揚量で 71%と減少したが、高単価により金額は 151%と大きく伸長している。

項 目	震災前①	R 6 年度②	R 7 年度③	前年比 ③/②	震災前比 ③/①
水揚量(トン)	31	17	22	129.4%	71.0%
水揚金額(百万円)	223	254	336	132.3%	150.7%

出典：県漁連共販実績

震災前：H20～H22 年度の 3 か年平均

2 サーモン養殖について

管内では、久慈市漁協がギンザケ・トラウトサーモンの海面養殖を実施している。令和 7 年度の生産量は 815 トンとなっており、令和 8 年度には 1,060 トンの生産が計画されている。

項 目		R4	R5	R6	R7	R8	備考
ギンザケ	生産量（トン）	672	764	678	700	1,000	H31 年 4 月試験開始 R3.10.1 免許取得
	生産金額（百万円）	337	473	440	549		
トラウト サーモン	生産量（トン）		－	111	115	60	
	生産金額（百万円）	－	－	102	111		
合計	生産量（トン）	672	764	789	815	1,060	
	生産金額（百万円）	337	473	542	660		

漁協聞き取り

県北地域における水産分野の取組について

県北地域における水産業の持続的な発展に向けて、「担い手の確保・育成」、「漁業生産量の回復・生産性向上」、「生産物の付加価値向上・販路拡大」、「漁港等の整備」、「**海洋の推進**」に資する施策を重点的に取り組んでいる。

1 漁業担い手の確保・育成

課題

管内漁業経営体の販売高（R5）では販売高200万円未満の漁業経営体が80％を占め、販売高1,000万円以上の中核的漁業経営体は6％程度と低いことから、経営力の強化等に取り組む必要がある。

本県全体の漁業就業者数（R5）は、4,998人と震災前（H20）9,948人の約半数まで減少し、管内漁業就業者は690人（R5）と震災前（H20）1,672人から約6割減少しているほか、65才以上の割合が46.4％と高齢化が進行していることから、新規漁業就業者の確保に取り組む必要がある。

取組内容

(1) 中核的漁業経営体の育成

- 県内の複合養殖などの先進事例の紹介・実証試験を推進
- 若手漁業者等を雇用し経営規模を拡大した経営体などの優良経営モデルの普及に向けたセミナーを開催【魅力あふれる地域漁業担い手づくり事業「地域経営推進費」】
- 複合養殖等の規模拡大・漁業経営体の能力向上（水産業普及指導員による指導）

自然減・社会減対策



(2) 新規就業者の確保

- 高校生・保護者を対象とした漁業体験、地域漁業の魅力を親子で共有
- スポットワークを運営する企業と連携した漁業者等向けのセミナーの開催し、短期漁業就業や大学生等を含めた幅広い人材の1ターンの機会創出【魅力あふれる地域漁業担い手づくり事業「地域経営推進費」】
- 小学生から中学生を対象とした水産出前授業
- 小学生から中学生を対象とした料理教室（久慈地域「海の幸」PR協議会）
- いわて水産アカデミーの入講への誘引
- 漁協、市町村協議会との連携による新規漁業就業者の受入検討



2 漁業生産量の回復・生産性向上

課題

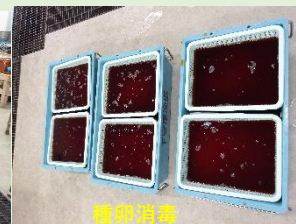
海洋環境の変化等による主要魚種の不漁等により、漁業生産量は東日本大震災前の約半分程度まで減少していることから、サケ・アワビ等の資源回復に加え、環境の変化に対応した新たな養殖等に取り組む必要がある。

取組内容

GX

(1) サケ資源の回復

- 種卵消毒の徹底、薄飼い等の採卵飼育指導
- ふ化場協議会での運営経費削減のための機能再編体制運用支援
- サケふ化場の有効活用（サーモン種苗生産）
- 県産サーモン養殖技術指導、漁場モニタリング



(2) アワビ・ウニの資源回復

- 種苗生産漁協への研究機関と連携した指導
- 適切なアワビ種苗放流の指導・支援
- 漁協間の連携による餌料海藻対策・やせウニ蓄養出荷の促進
- 藻場の保全（増殖溝の堆砂除去）



(3) ワカメ養殖に関する技術的指導

- 病虫害モニタリング
- ホタテガイ等養殖からワカメ養殖への転換促進

(4) ホタテ養殖に関する技術的指導

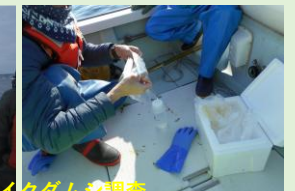
- ホタテガイ種苗の安定確保に向けた調査・指導

(5) カキ養殖に関する技術的指導

- 高水温下での生残が期待される3倍体マガキの導入試験 野田村漁協

(6) アサリ養殖に関する技術指導

- ・高水温に強く、貝毒が抜けやすいアサリ養殖技術指導 野田村漁協



県北地域における水産分野の取組について

3 水産物の付加価値向上・販路拡大

課題

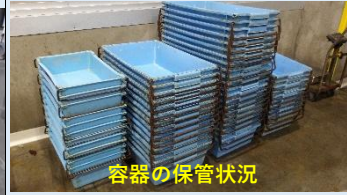
消費者に安全・安心な水産物を供給するため、産地魚市場を核とした漁獲から流通・加工まで一貫した高度衛生管理体制を継続する必要がある。

また、主要魚種の不漁等により加工原料が不足しているほか、海洋環境の変化やサーモン養殖の推進により水揚げ魚種が変化していることから、加工原料の確保対策に加え、若年層が魚と触れ合う機会を設け、地域水産物の消費拡大や魚食文化を継承する必要がある。

取組内容

(1) 高度衛生品質管理の推進

- 漁獲から流通、加工まで一貫したIF①HACCP導入支援
- 漁家が生産する生ウニのむき身作業工程の衛生指導の実施



(2) 加工原料対策

- マダイやマダコ等増加している魚種や新たな養殖生産物の加工原料利用の促進。

(3) 魚食普及活動等の推進

- 小学生と保護者、及び中学生を対象とした料理教室による魚食文化の普及

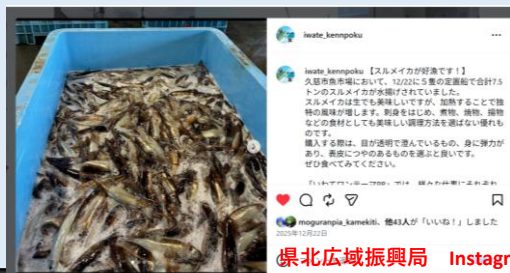


(4) 産地のPR・ブランド化

- 県産養殖サーモンの販売イベントの実施など「久慈育ち琥珀サーモン」のブランド化が一層進むよう支援。



- 地域水産物の消費拡大に向けた情報発信の実施



県北広域振興局 Instagram

久慈地域「海の幸」PR協議会 facebook QRコード

4 漁港等の整備推進

課題

老朽化した漁港施設の長寿命化を図るため、施設の保全対策のほか、水産物の陸揚げなど漁業作業の効率化を図るため、生産基盤となる漁港施設の整備が必要である。

また、磯焼けによりアワビ等の磯根資源が減少していることから、資源回復の取組が必要である(再掲)。

取組内容

(1) 施設保全計画に基づく計画的な保守管理【水産物供給基盤機能保全事業】

- 種市漁港、久喜漁港、野田漁港、堀内漁港、太田名部漁港、久慈地区小子内漁場



(2) 漁業作業の効率化等に資する流通基盤の整備

- 【水産流通基盤整備事業】

- 太田名部漁港で護岸等の設計業務を実施

(3) 漁場施設の整備による藻場の造成【再掲】

- ・侍浜地区桑畑漁場、川津内漁場 (R7完成)

GX



太田名部漁港の事業計画



5 海業の推進

課題

海洋環境の変化による主要魚種の極端な不漁など、漁村の活力が低下しているため、地域資源を最大限に活用した海業を推進する取組が必要。

取組内容 自然減・社会減対策

(1) 漁村地域における賑わいと雇用の創出、交流人口の拡大

- 県北地域の「海業」に係る観光体験プログラムの創出、地域コーディネーター育成
 - ビジネスモデルツアーの実施
 - 種市地区における海業振興基本計画に基づくビジネスモデルづくり支援
- 【県北地域における「海業」対策推進事業（地域経営推進費）】



増殖溝見学

ふのり採取体験

令和8年7月

行 事 予 定 表

日	曜	行 事	場 所	会 場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3	金	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
7/1 ～ 9/30	水 ～ 水	北限の海女素潜り実演 (7.8月は土日祝、9月は日曜のみ、実演実施は要確認)	久慈市	小袖海女センター		小袖海女センター	54-2261
4	土	平庭高原環境整備活動	久慈市	平庭高原	○	林務部林業振興課	53-4984
5	日	YOMUNOSU FESTA 6th	久慈市	情報交流センター YOMUNOSU		情報交流センターYOMUNOSU	52-7777
8	水	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
12	日	ビーチヨガin普代浜園地キラウミ	普代村	普代村園地キラウミ南浜		普代村観光協会事務局	35-2115
中旬 ～ 8月末		YOMUNOSU ピアガーデン	久慈市	情報交流センター YOMUNOSU		情報交流センターYOMUNOSU	52-7777
13	月	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
14	火	医師による出前講座	野田村	野田村立野田中学校		保健福祉環境部企画管理課	53-4987
14	火	砂防出前講座	洋野町 普代村	洋野町立中野中学校 普代の沢砂防堰堤(普代村)		土木部河川港湾課	66-9689
14	火	地域水産物を使用した料理教室	久慈市	久慈市立山形中学校		水産部水産振興課	53-4985
15	水	県北地域若者・女性に選ばれる地域づくりセミナー	久慈市	久慈地区合同庁舎 6階大会議室		経営企画部経営企画室	66-9670
15	水	(仮称)下平トンネル築造工事の安全祈願祭	久慈市	一般国道281号(仮称)下平トンネル 久慈側坑口付近	◎○	土木部道路整備課	66-9688
16	木	地域水産物を使用した料理教室	洋野町	洋野町立角浜小学校		水産部水産振興課	53-4985
7/17 ～ 8/31	金 ～ 月	舟渡海水浴場海開き	久慈市	長内町舟渡海水浴場		久慈市商工観光課	52-2123
7/18 ～ 8/31	土 ～ 月	侍浜海水プール開き	久慈市	侍浜海水プール		久慈市商工観光課	52-2123
18	土	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
19	日	たねいちウニまつり	洋野町	種市海浜公園	◎	洋野町水産商工課	65-5916
21	火	県北地域若者・女性に選ばれる地域づくりセミナー	久慈市	久慈地区合同庁舎 6階大会議室		経営企画部経営企画室	66-9670
22	水	「白銀のひかり」栽培志向者向け研修会	久慈市	新岩手農協久慈営農経済センター 2階大会議室		久慈農業改良普及センター 産地育成課	66-9683
23	木	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
24	金	べっぴん夜市	久慈市	久慈市中心市街地		久慈商工会議所	52-1000
25	土	二戸高等技術専門校 オープンキャンパス 夏の体験入校	二戸市	二戸高等技術専門校		二戸高等技術専門校	0195-23-2227
25	土	野田村プチよ市	野田村	ねま～る		野田村商工会	78-2012
7/25 ～ 8/30	土 ～ 日	(仮)夏の企画展	久慈市	久慈地下科学水族館もぐらんぴあ		久慈地下科学水族館もぐらんぴあ	75-3551
26	日	ビーチヨガin普代浜園地キラウミ	久慈市	普代村園地キラウミ南浜		普代村観光協会事務局	35-2115
26	日	バックヤードツアー	久慈市	十文字チキアンバーホール		久慈市教育委員会文化課	52-2700
28	火	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
29	水	令和8年度第1回県北広域振興圏地域運営懇談会	久慈市	久慈地区合同庁舎 6階大会議室	◎☆○	経営企画部経営企画室	66-9670

令和8年8月前半

日	曜	行 事	場 所	会 場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
1	土	岩手ビッグブルズと青森ワッツによる子どもバスケットボール交流体験教室	久慈市	久慈市マリナアリーナ sponsored by 宮城建設		経営企画部経営企画室	66-9671
3	月	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
8	土	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
9	日	第16回いわての森林の感謝祭	久慈市	平庭高原	◎	林務部林業振興課	53-4984
13	木	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123

◎局長出席 ☆副局長出席 ○部室長等出席

※1 イベント等について、天候等の影響で中止となる場合がございますので、随時開催状況を確認くださいますようお願いいたします。

※2 県出席者について、諸般の事業により変更となる場合がありますので、随時確認くださいますようお願いいたします。